

—第1回和光市長寿あんしんプラン策定会議資料—

高齢者等の現状

令和5年7月

和光市

<目 次>

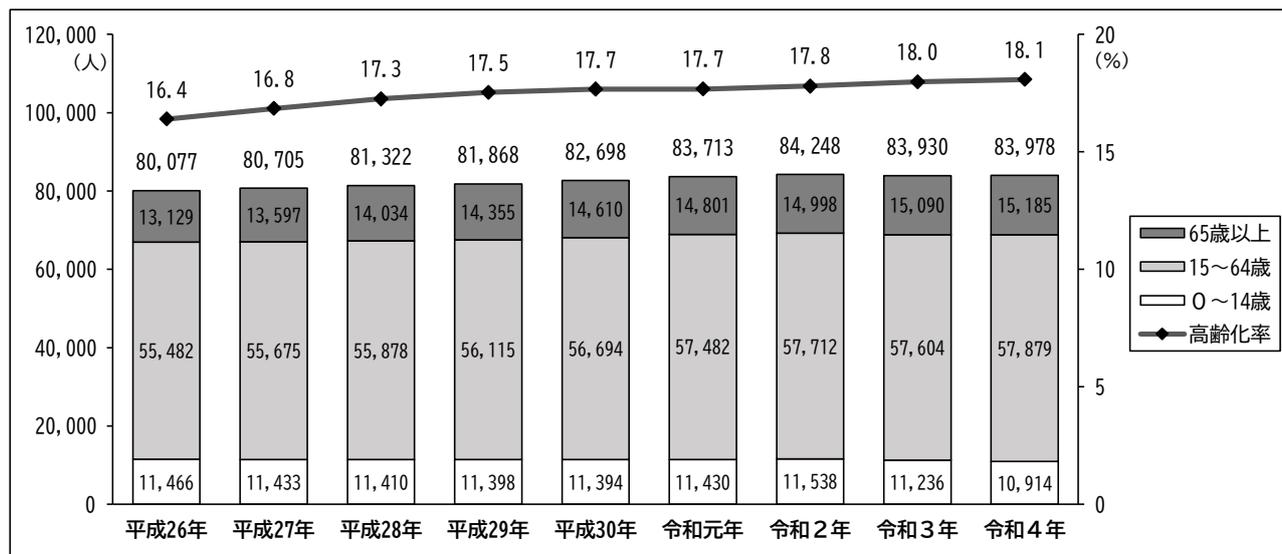
I	高齢者の現状	1
1	人口.....	1
2	年齢別人口.....	2
3	町字別高齢者数・率.....	3
4	町字別ひとり暮らし・2人暮らし高齢者世帯数.....	4
5	町字別ひとり暮らし高齢者割合.....	5
II	要介護(要支援)認定者の現状	6
1	認定者数・認定率の推移.....	6
2	地区別認定者数.....	7
3	年齢階級別認定率.....	9
III	介護保険事業の現状	10
1	介護サービスの利用状況.....	10
2	居宅サービス.....	13
3	地域密着型サービス.....	16
4	施設サービス.....	19
5	計画との比較.....	22

I 高齢者の現状

1 人口

和光市の人口は、これまでに比べると対前年比は鈍化してきており、ここ最近では8万4千人前後で推移しています。年齢区分ごとにみると、年少人口(0～14歳)は令和2年から減少している一方、生産年齢人口(15～64歳)、高齢者人口(65歳以上)は増加傾向が続いています。

図表 人口と高齢化率の推移



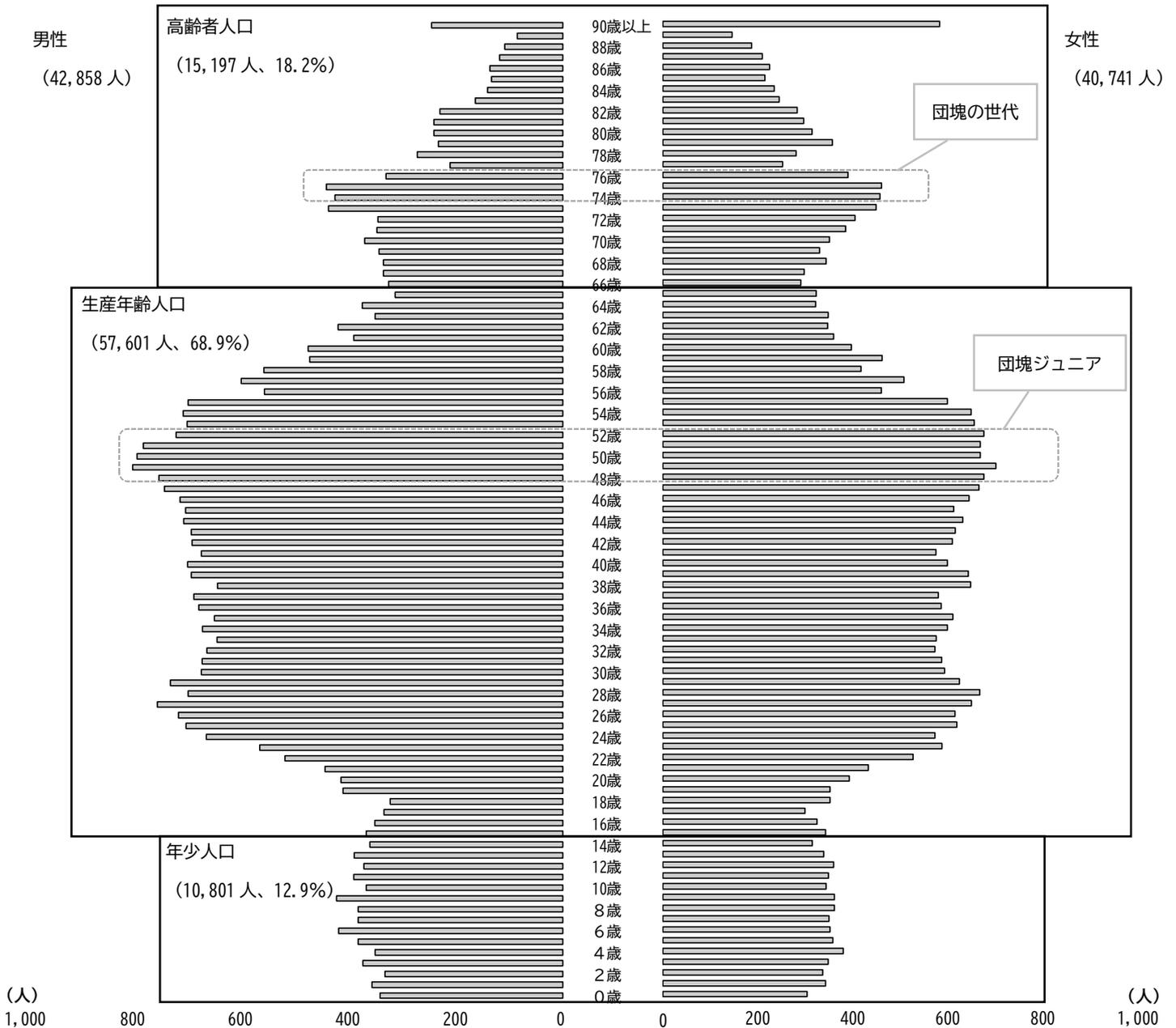
資料:和光市「住民基本台帳」(各年9月末日時点)

2 年齢別人口

令和5年3月末現在の和光市の人口は、83,599人(男性42,858人、女性40,741人)となっています(和光市「住民基本台帳」)。

年齢区分ごとにその構成比みると、年少人口(0～14歳)が12.9%、生産年齢人口が68.9%、高齢者人口が18.2%となっています。

図表 和光市の人口ピラミッド(令和5年3月31日現在)



資料:和光市「住民基本台帳」(令和5年3月31日現在)
注:グラフ中の()内は人数と構成比

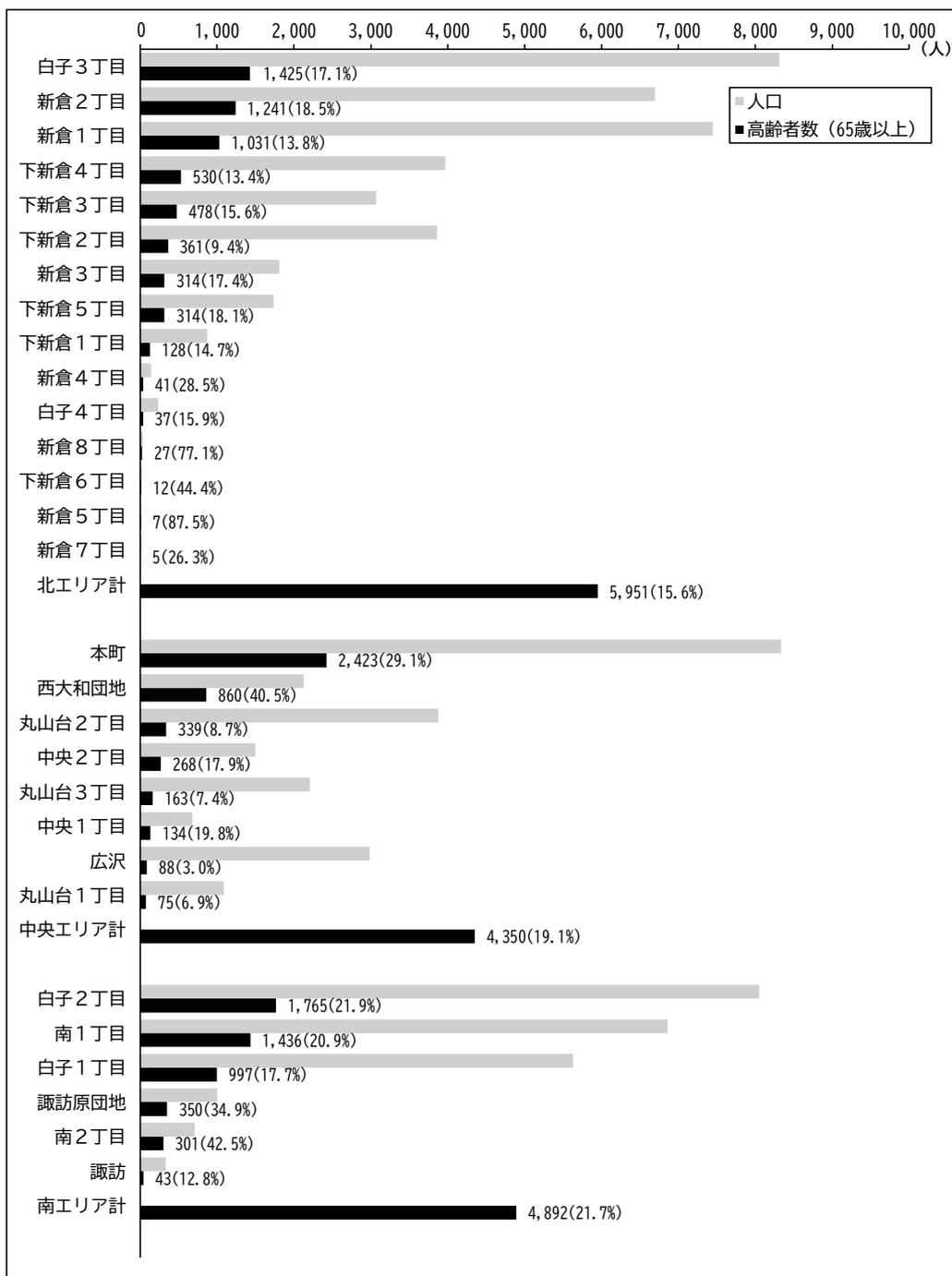
3 町字別高齢者数・率

地区(町丁)別の高齢者数をみると、最も多いのは本町(2,423人)で、次いで白子2丁目、南1丁目、白子3丁目、新倉2丁目、新倉1丁目が1,000人以上で続いています。

高齢者数が100人以上で高齢化率が高いのは、南2丁目(42.5%)、西大和団地(40.5%)、諏訪原団地(34.9%)となっており、いわゆる団地における高齢化が顕著となっています。

エリア別にみると、北エリアが5,951人で最も高齢者数が多く、次いで南エリア(4,892人)、中央エリア(4,350人)の順となっています。

図表 町字別高齢者数・人口



資料:和光市「住民基本台帳」(令和5年3月31日現在)

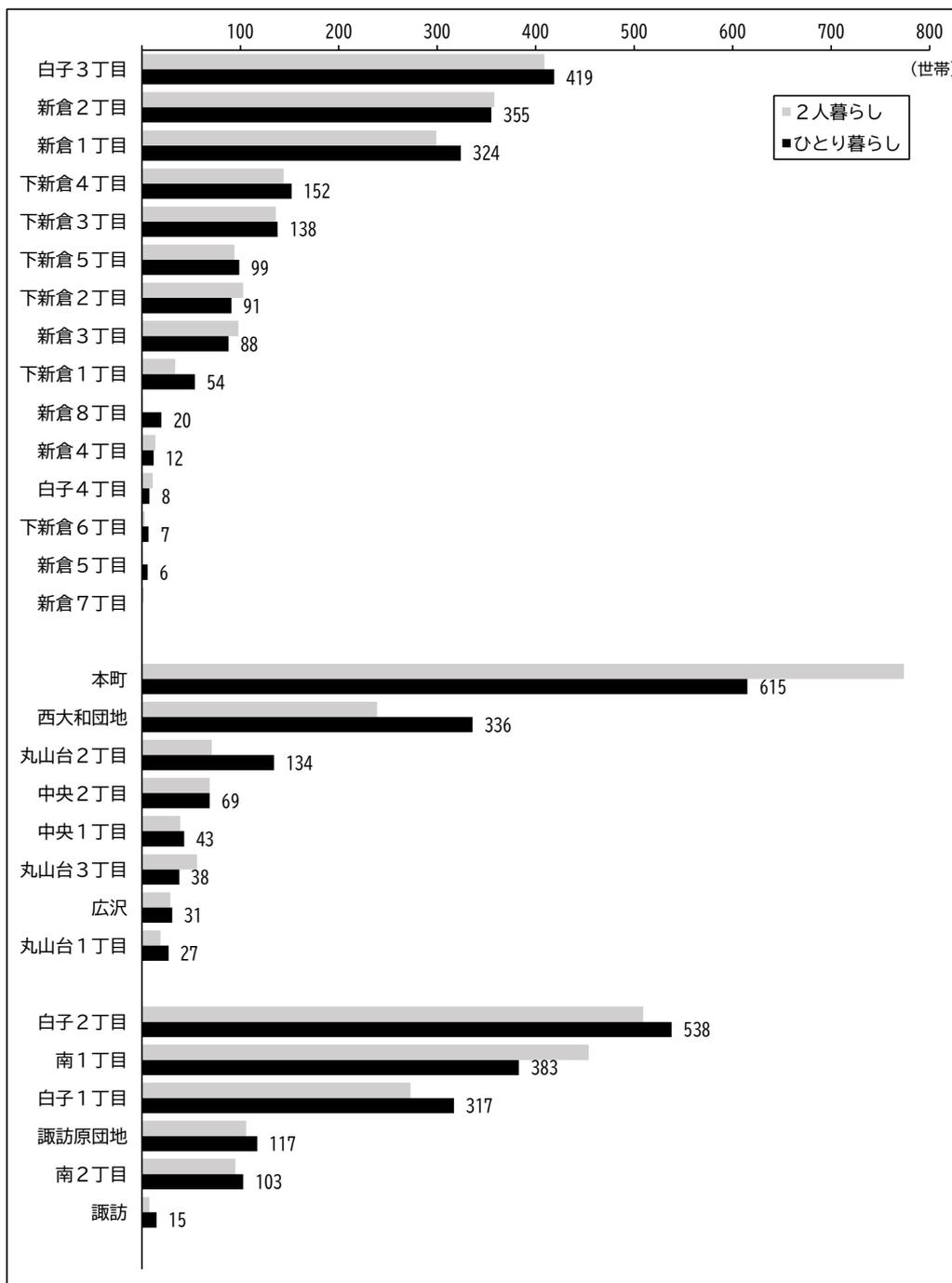
※広沢は中央エリアとして整理

4 町字別ひとり暮らし・2人暮らし高齢者世帯数

地区別にひとり暮らし高齢者の世帯数をみると、最も多いのは高齢者数の多い本町(615世帯)で、次いで白子2丁目、白子3丁目、南1丁目、新倉2丁目、西大和団地などが続いています。

2人暮らし高齢者の世帯も、ひとり暮らし高齢者世帯が多い地区で多くなっています。

図表 町字別ひとり暮らし・2人暮らし高齢者世帯数



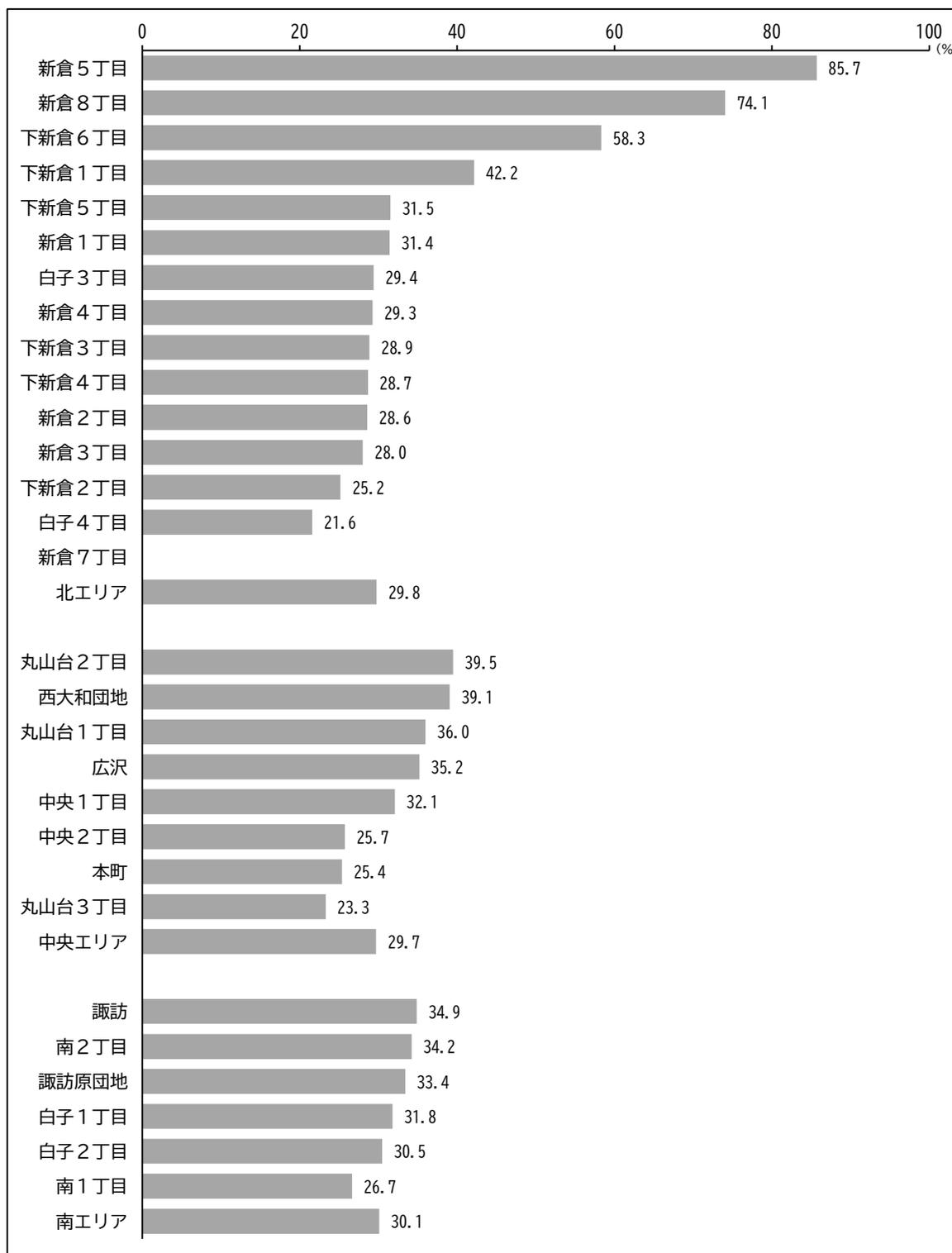
資料:和光市「住民基本台帳」(令和5年3月31日現在)

※広沢は中央エリアとして整理

5 町字別ひとり暮らし高齢者割合

高齢者全体に占めるひとり暮らしの割合をみると、新倉5丁目、新倉8丁目、下新倉6丁目、下新倉1丁目
が40%を超えています。丸山台2丁目(39.5%)西大和団地(39.1%)も4割近くとなっています。

図表 町字別ひとり暮らし高齢者割合



資料:和光市「住民基本台帳」(令和5年3月31日現在)

※広沢は中央エリアとして整理

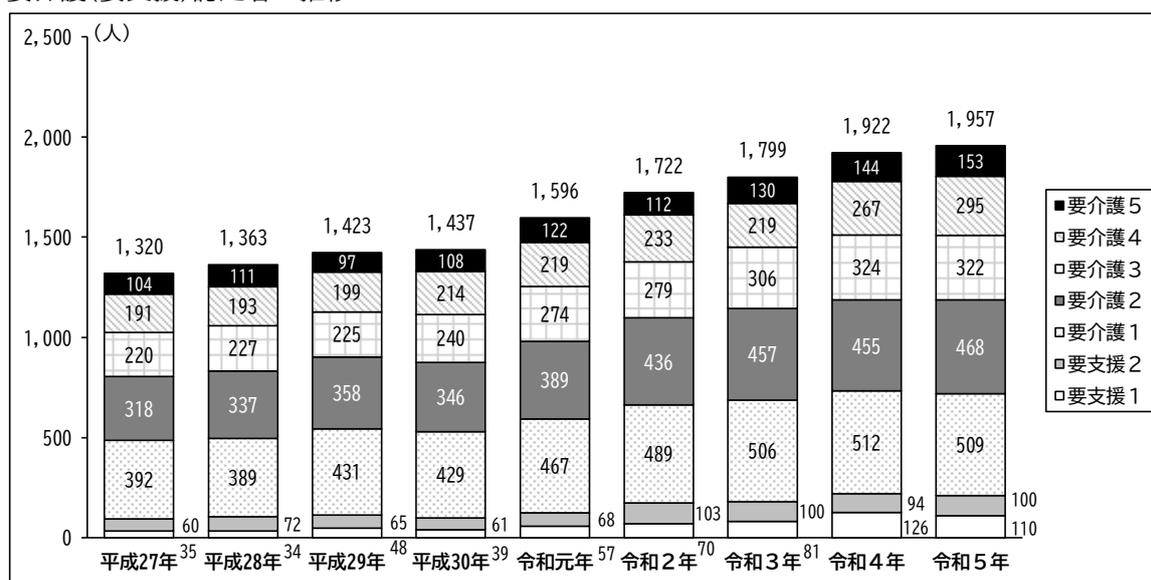
Ⅱ 要介護(要支援)認定者の現状

1 認定者数・認定率の推移

要介護(要支援)認定者数の推移をみると、高齢者数の増加とともに増加基調が続いています。要介護度別では、要介護1・2といった軽度者の増加が顕著です。

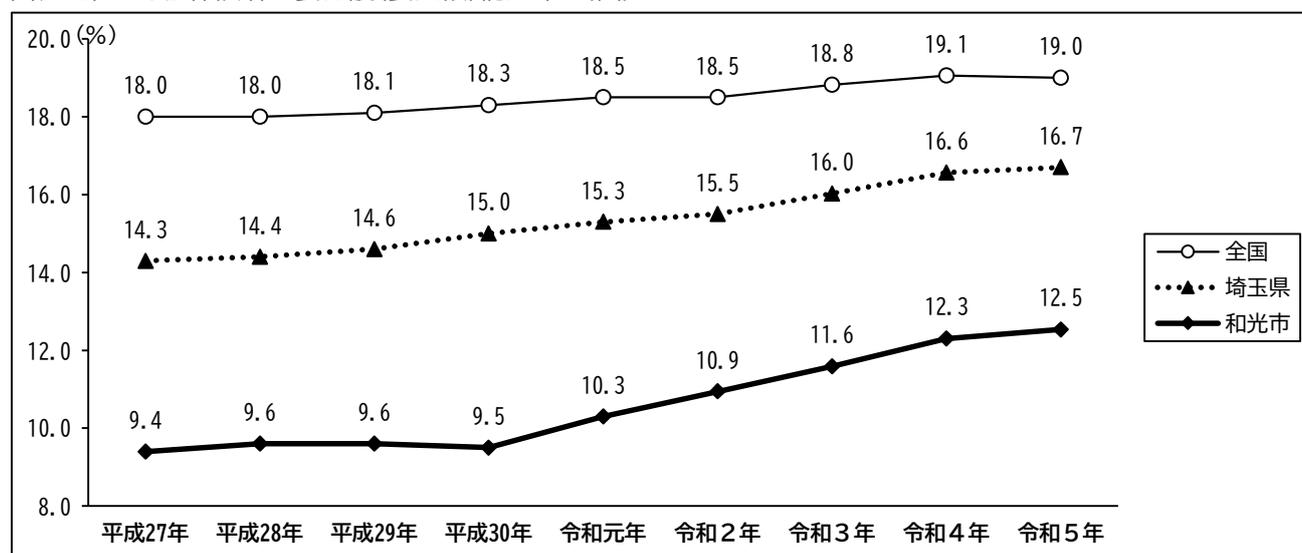
第1号被保険者における、要介護(要支援)認定者数の割合(認定率)は、平成30年以降、上昇傾向となっていますが、令和5年3月末現在、和光市は12.5%で、全国(19.0%)や埼玉県(16.7%)の値を大きく下回ります。

図表 要介護(要支援)認定者の推移



資料:和光市「介護保険事業状況報告」から作成(各年9月末時点)
 ※令和5年は3月末時点

図表 第一号被保険者の要介護(要支援)認定率の推移



資料:厚生労働省・和光市「介護保険事業状況報告」から作成(各年9月末時点)
 ※令和5年は3月末時点

2 地区別認定者数

地区別に要介護(要支援)認定者数をみると、最も多いのは本町(236人)で、次いで白子2丁目(200人)、南1丁目(197人)、新倉2丁目(169人)、白子3丁目(156人)、新倉1丁目(150人)、白子1丁目(139人)などが続いています。

エリア別では、北エリアが744人で最も多く、次いで南エリア(636人)、中央エリア(533人)の順になっています。

図表 地区別認定者数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
白子3丁目	9	15	33	36	25	26	13	156
白子4丁目	0	0	1	0	0	1	0	2
新倉1丁目	9	11	47	33	19	22	9	150
新倉2丁目	11	8	58	31	25	22	15	169
新倉3丁目	1	2	6	8	8	9	1	34
新倉4丁目	0	2	0	0	2	1	3	8
新倉5丁目	0	0	0	0	0	0	1	1
新倉7丁目	0	0	0	0	0	1	0	1
新倉8丁目	0	0	2	3	2	10	2	18
下新倉1丁目	4	1	6	6	2	3	2	23
下新倉2丁目	1	0	11	10	7	2	6	36
下新倉3丁目	8	3	15	8	15	8	4	60
下新倉4丁目	2	5	6	14	7	14	4	50
下新倉5丁目	3	1	6	11	3	4	3	30
下新倉6丁目	0	0	0	4	0	1	0	5
北エリア計	46	46	191	162	114	123	61	744
西大和団地	17	5	46	35	16	10	6	135
本町	23	28	52	34	44	35	20	236
中央1丁目	3	2	2	6	2	2	6	22
中央2丁目	1	1	11	12	6	9	5	44
丸山台1丁目	1	0	4	0	1	3	1	10
丸山台2丁目	3	3	22	15	6	10	3	61
丸山台3丁目	2	0	3	3	1	2	1	12
広沢	1	0	5	2	3	1	3	15
中央エリア計	51	39	144	106	78	71	45	533
南1丁目	2	7	54	59	38	24	13	197
南2丁目	0	1	6	9	10	8	2	35
白子1丁目	5	4	32	41	26	23	9	139
白子2丁目	11	5	52	53	34	31	15	200
諏訪	0	0	0	4	0	3	1	8
諏訪原団地	1	3	20	16	10	3	4	57
南エリア計	18	19	165	182	117	92	43	636

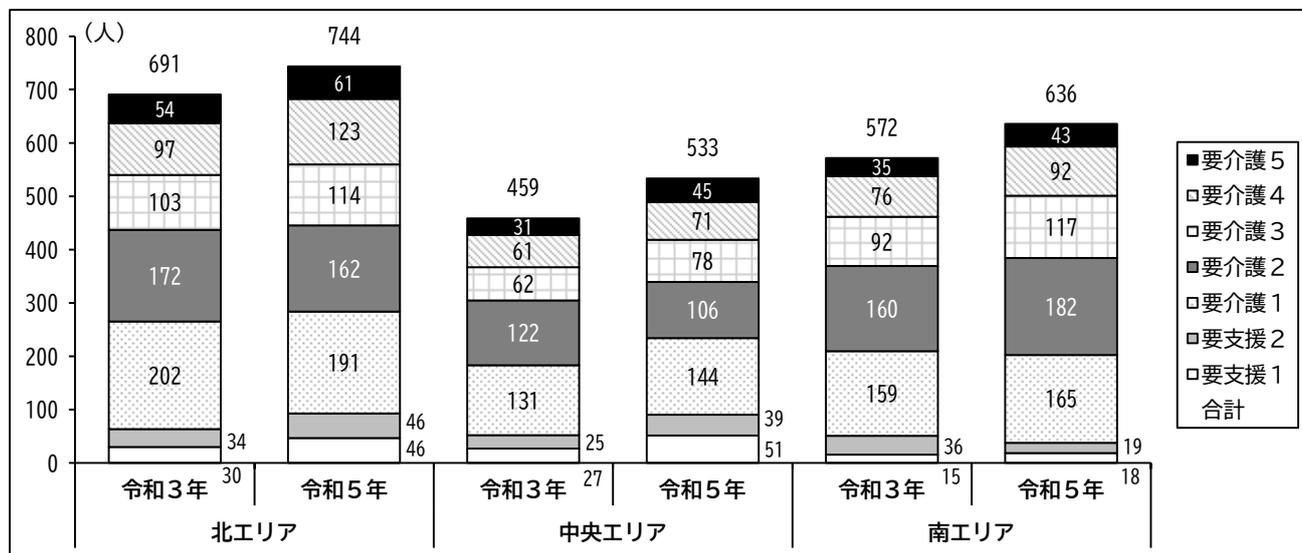
資料:和光市資料から作成(令和5年3月末時点)

※広沢は中央エリアとして整理

エリア別の認定者数を2年前と比較すると、北エリアで52人、中央エリアで75人、南エリアで64人増加しており、中央エリアの増加が顕著です。

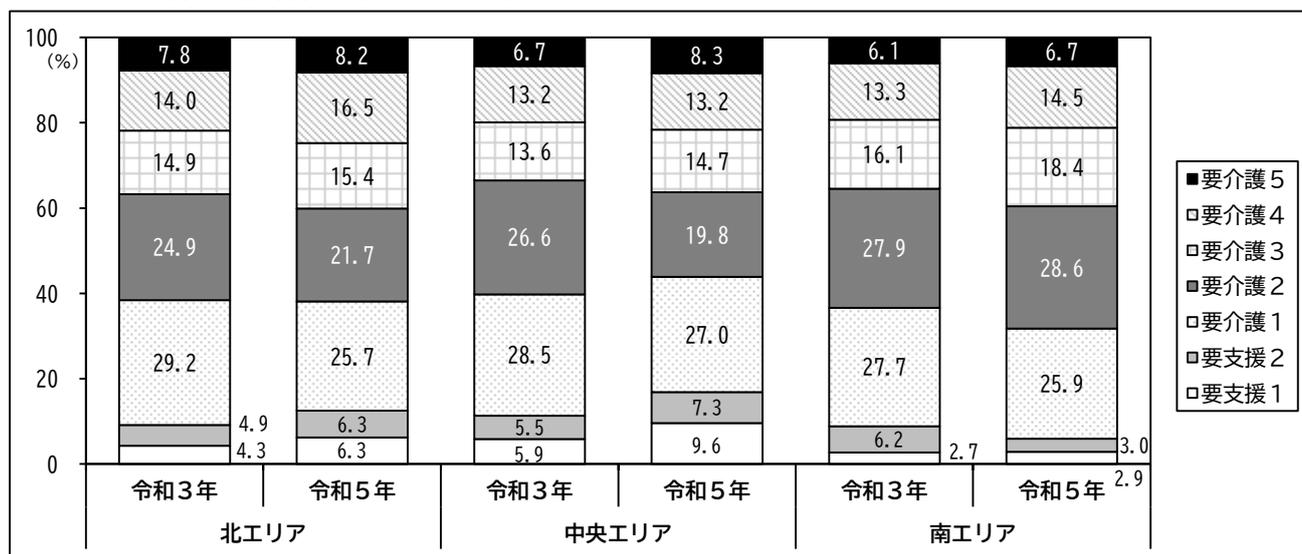
エリア別に要介護度別構成比をみると、中央エリアで軽度者の割合が比較的高い一方、要介護4・5の重度者の割合が低くなっています。

図表 エリア別認定者数(令和3年、令和5年)



資料:和光市資料から作成(各年3月末時点)

図表 エリア別要介護度別構成比(令和3年、令和5年)

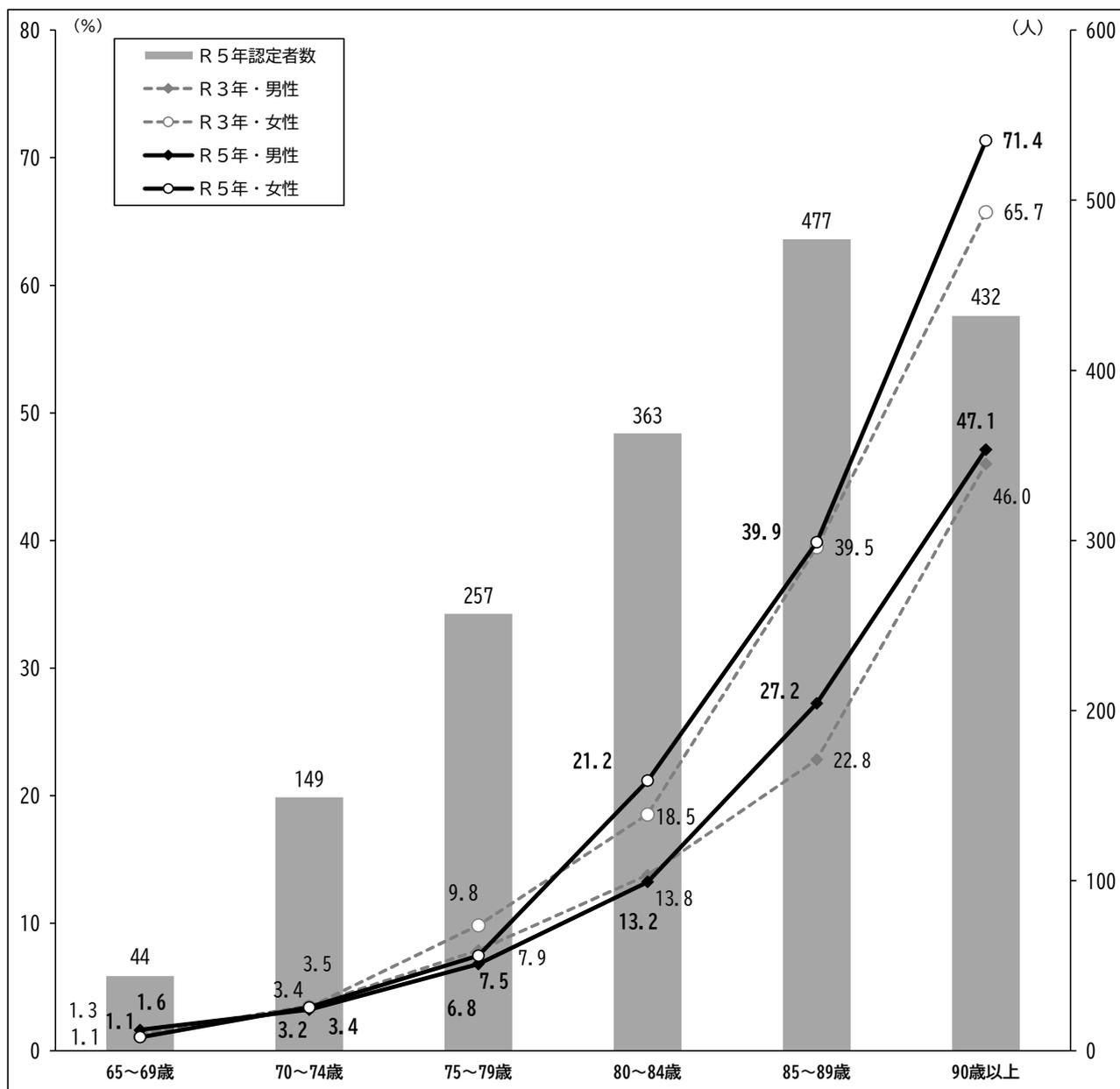


資料:和光市資料から作成(各年3月末時点)

3 年齢階級別認定率

認定率の年齢階級別の割合をみると、後期高齢者になると、女性の認定率が男性よりも高くなっています。また、最も認定者数の多い85～89歳では、2年前に比べて男性は認定率が上昇しています。

図表 性・年齢階級別認定率



資料：和光市資料から作成(各年3月末時点)

Ⅲ 介護保険事業の現状

1 介護サービスの利用状況

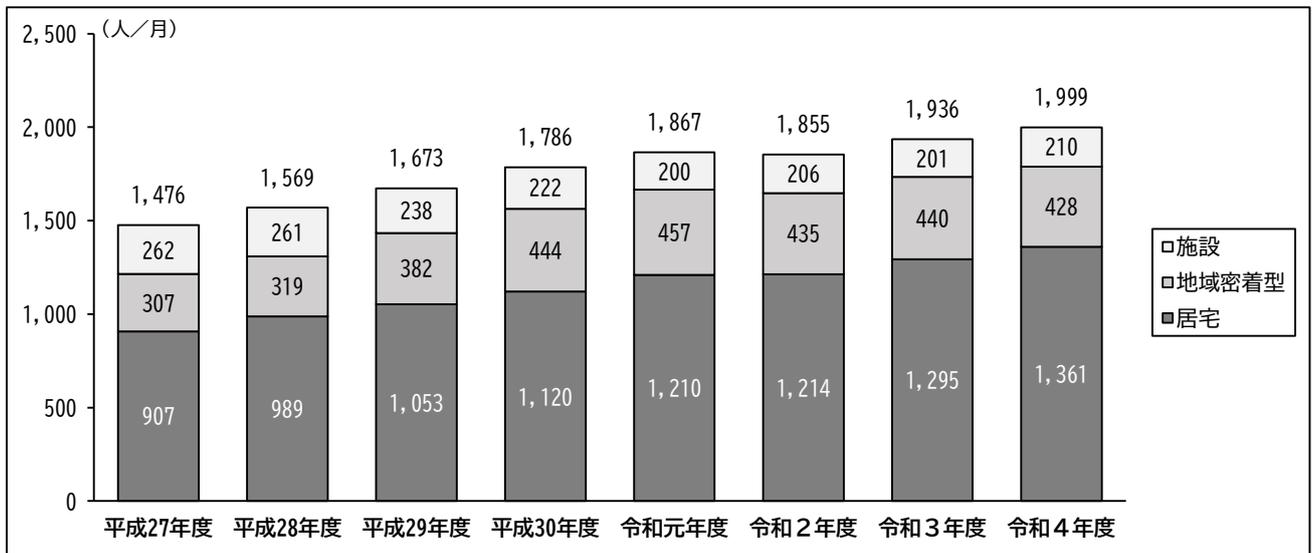
(1) 受給者数

介護保険の受給者数の推移をみると、増加傾向にあり、令和2年度に一度減少しましたが、その後はまた増加傾向が続いています。

居宅、地域密着型、施設のサービス区分ごとの受給者数をみると、居宅サービスの増加が続いています。

受給者構成比をみると、施設サービスと地域密着型サービスの割合が減少する一方、居宅サービスの割合は伸び続けています。

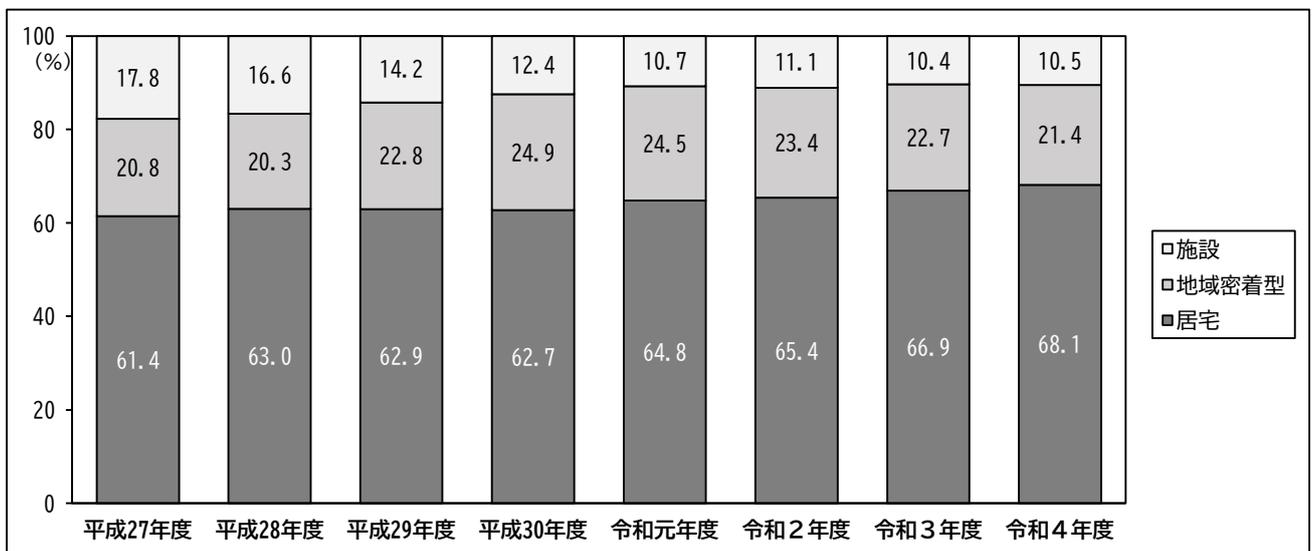
図表 サービス区分別受給者数の推移(月平均)



資料：和光市「介護保険事業状況報告年報」から作成(介護保険関係については以下同じ。)

注：令和4年度については、介護保険事業状況報告月報の累計値

図表 サービス区分別受給者割合の推移(月平均)



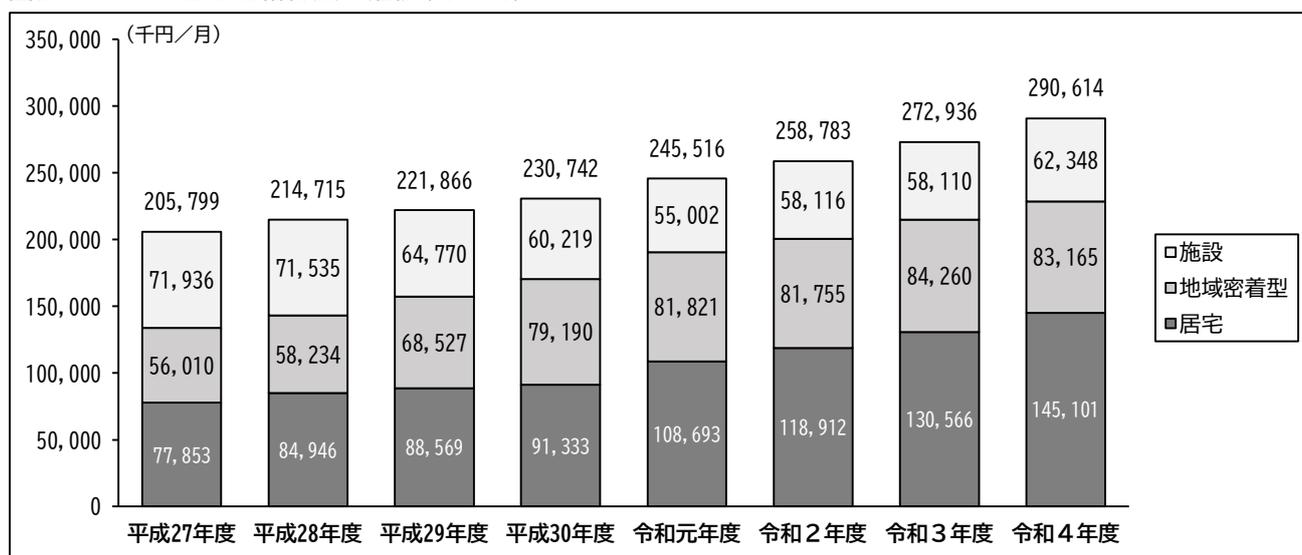
(2)給付費

介護保険の給付費の推移をみると、総額は一貫して増加傾向が続いています。

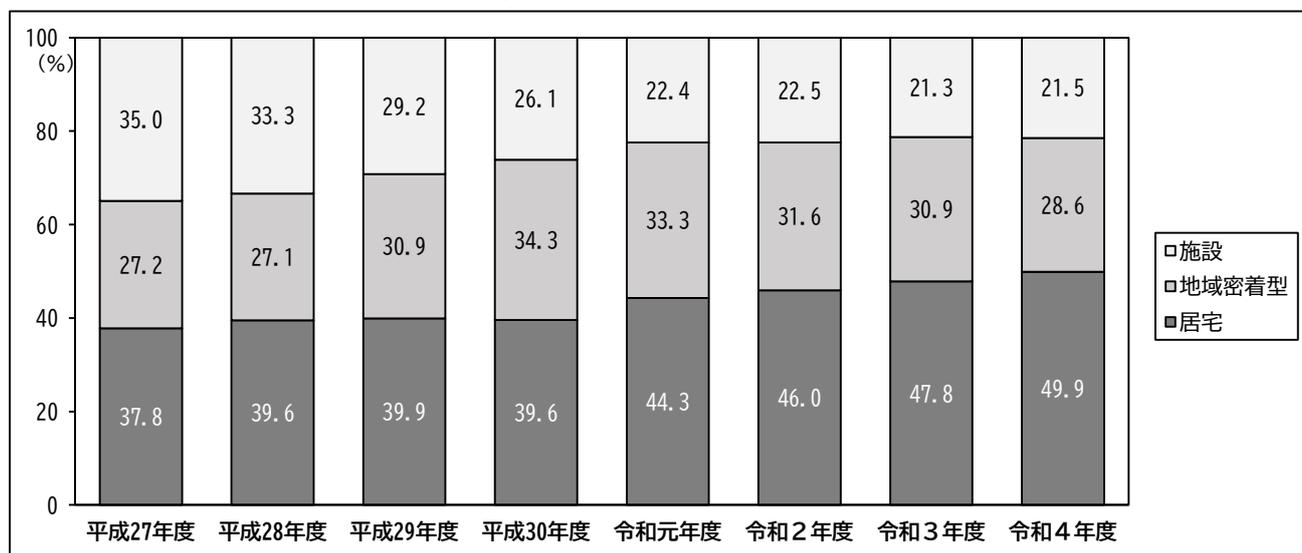
サービス区分ごとでみると、居宅サービスは一貫して増加傾向が続いています。一方、施設サービスは令和元年度まで減少傾向が続きましたが、令和2年度から増加に転じています。

構成比をみると、居宅サービスは一貫してその割合が増加しています。

図表 サービス区分別給付費の推移(月平均)



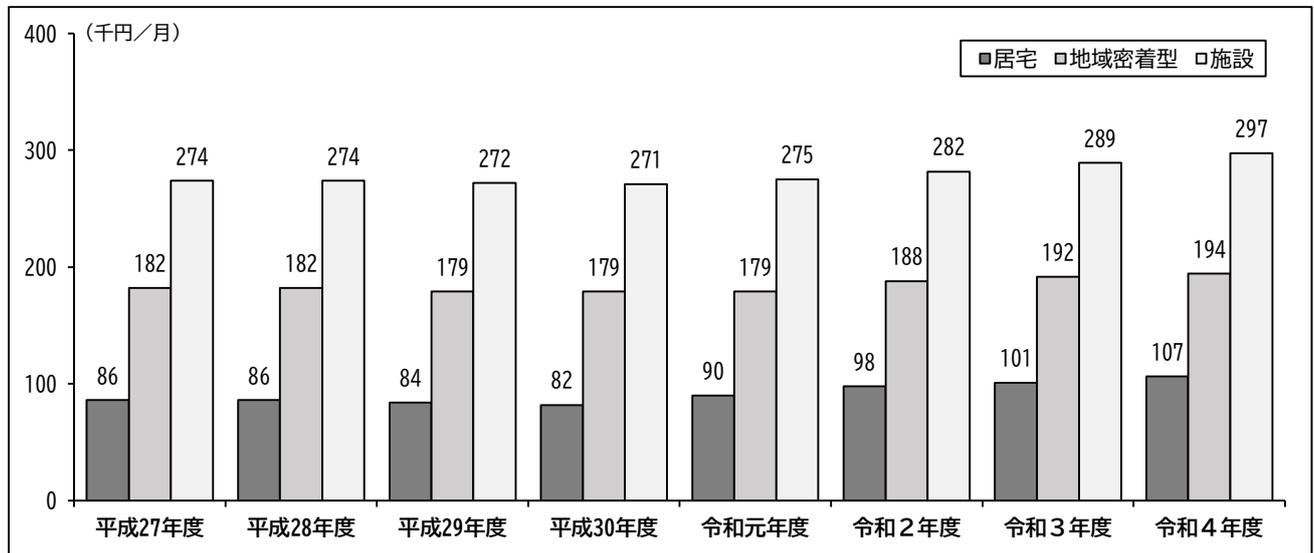
図表 サービス区分別給付費割合の推移(月平均)



(3)1人当たりの給付費

サービス区分ごとの1人当たりの給付費(月平均)をみると、居宅サービス、地域密着型サービス、施設サービスとも、増加傾向となっています。

図表 サービス区分別1人当たりの給付費の推移(月平均)



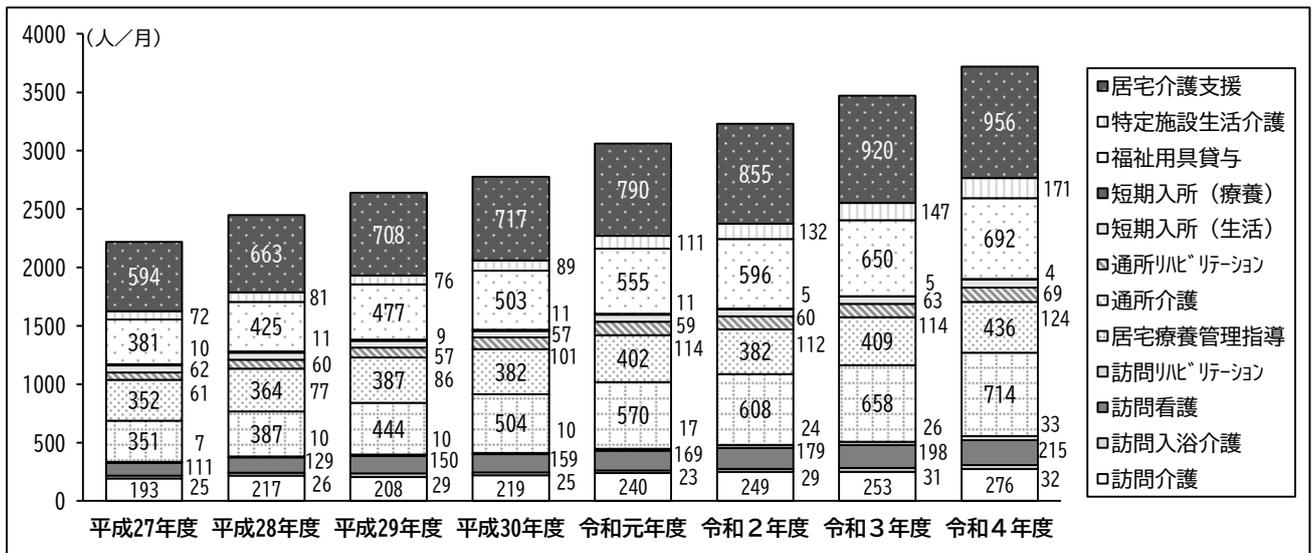
2 居宅サービス

(1) 受給者数

令和4年度の居宅サービスの種類別受給者数(月平均)をみると、「居宅介護(介護予防)支援」以外では「居宅療養管理指導」が714人で最も多く、次いで「福祉用具貸与」(692人)、「通所介護」(436人)、「訪問介護」(276人)、「訪問看護」(215人)などの順となっています。

ほとんどの居宅サービスでサービス利用が増えていますが、特に「居宅療養管理指導」や「通所リハビリテーション」、「訪問看護」「訪問リハビリテーション」など、医療系やリハビリ系の伸びが顕著になっています。

図表 サービス別受給者数の推移(月平均)



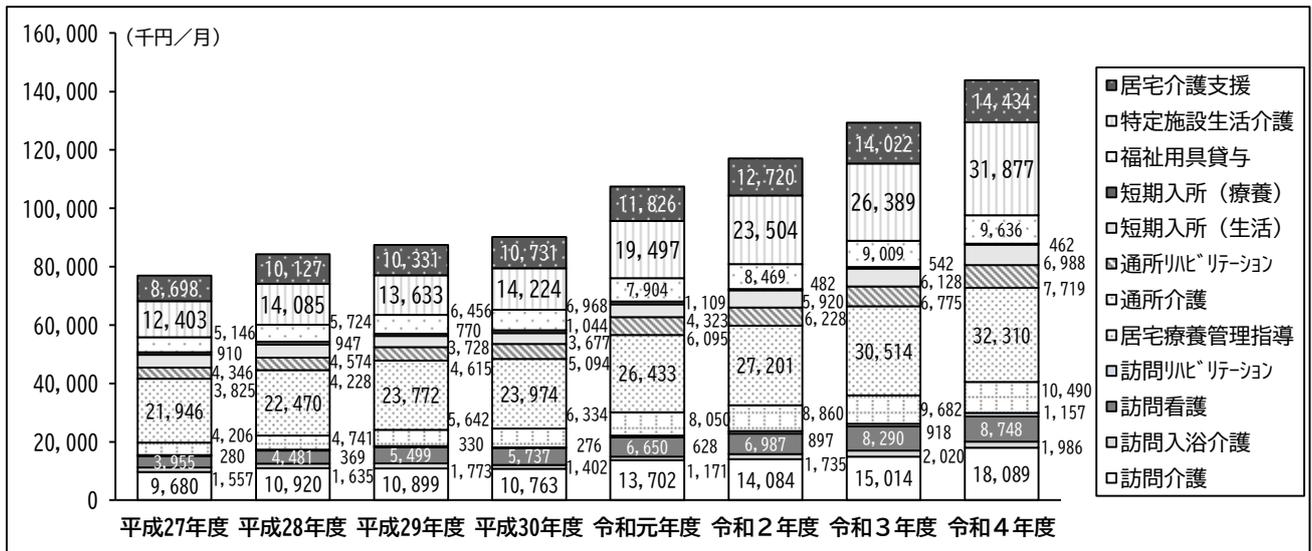
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
居宅介護支援	594	663	708	717	790	855	920	956
特定施設生活介護	72	81	76	89	111	132	147	171
福祉用具貸与	381	425	477	503	555	596	650	692
短期入所(療養)	10	11	9	11	11	5	5	4
短期入所(生活)	62	60	57	57	59	60	63	69
通所リハビリテーション	61	77	86	101	114	112	114	124
通所介護	352	364	387	382	402	382	409	436
居宅療養管理指導	351	387	444	504	570	608	658	714
訪問リハビリテーション	7	10	10	10	17	24	26	33
訪問看護	111	129	150	159	169	179	198	215
訪問入浴介護	25	26	29	25	23	29	31	32
訪問介護	193	217	208	219	240	249	253	276

(2) 給付費

居宅サービスの種類別給付費(月平均)をみると、令和4年度では「通所介護」が32,310千円で最も多く、次いで「特定施設入居者生活介護」(31,877千円)の順となっています。

平成27年を100とした場合、令和4年度の指数の高いサービスは、「訪問リハビリテーション」「特定施設入居者生活介護」「居宅療養管理指導」「訪問看護」「通所リハビリテーション」が2倍以上伸びています。

図表 サービス別給付費の推移(月平均)



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
居宅介護支援	8,698	10,127	10,331	10,731	11,826	12,720	14,022	14,434
特定施設生活介護	12,403	14,085	13,633	14,224	19,497	23,504	26,389	31,877
福祉用具貸与	5,146	5,724	6,456	6,968	7,904	8,469	9,009	9,636
短期入所(療養)	910	947	770	1,044	1,109	482	542	462
短期入所(生活)	4,346	4,574	3,728	3,677	4,323	5,920	6,128	6,988
通所リハビリテーション	3,825	4,228	4,615	5,094	6,095	6,228	6,775	7,719
通所介護	21,946	22,470	23,772	23,974	26,433	27,201	30,514	32,310
居宅療養管理指導	4,206	4,741	5,642	6,334	8,050	8,860	9,682	10,490
訪問リハビリテーション	280	369	330	276	628	897	918	1,157
訪問看護	3,955	4,481	5,499	5,737	6,650	6,987	8,290	8,748
訪問入浴介護	1,557	1,635	1,773	1,402	1,171	1,735	2,020	1,986
訪問介護	9,680	10,920	10,899	10,763	13,702	14,084	15,014	18,089

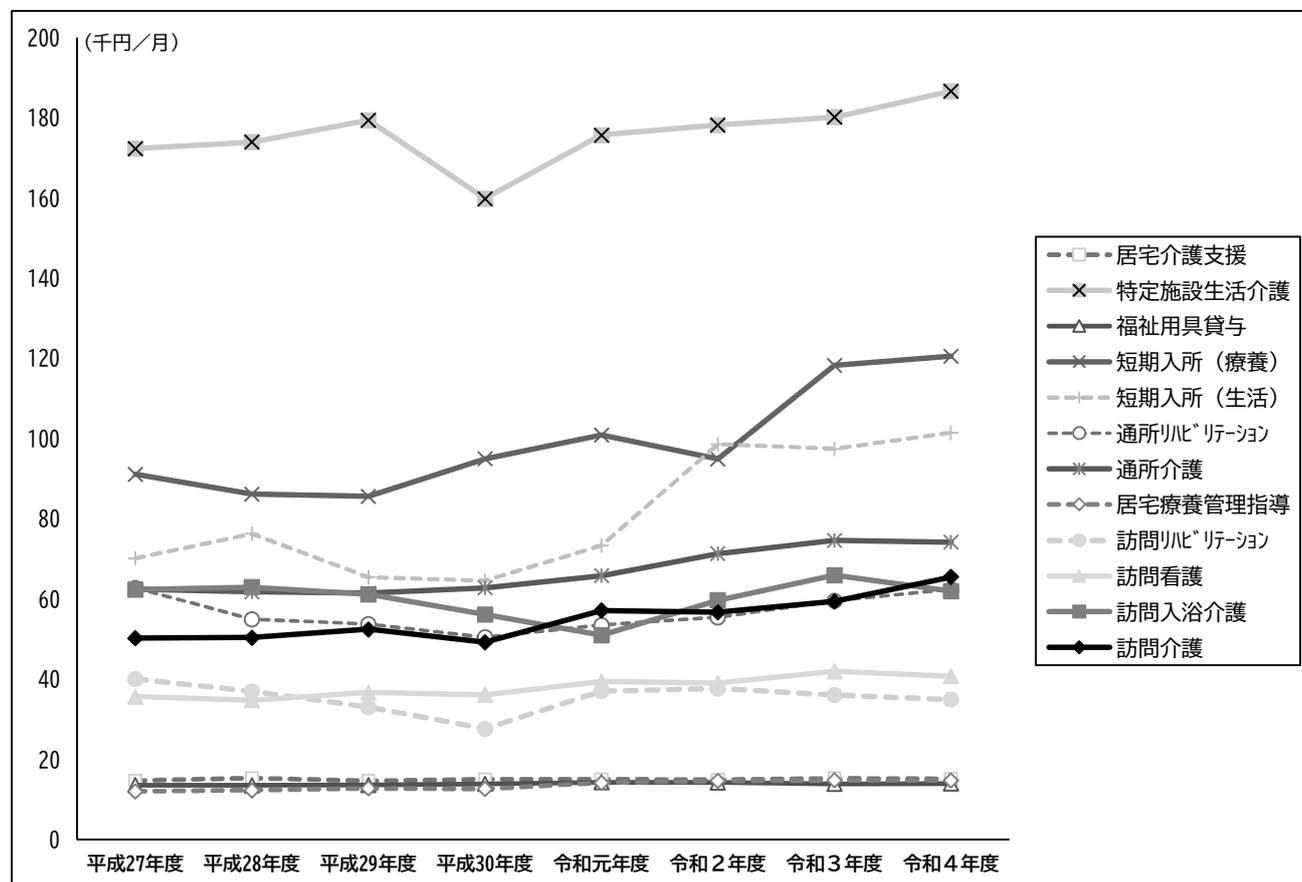
(参考) 平成27年を100とした場合

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
居宅介護支援	100	116	119	123	136	146	161	166
特定施設生活介護	100	114	110	115	157	190	213	257
福祉用具貸与	100	111	125	135	154	165	175	187
短期入所(療養)	100	104	85	115	122	53	60	51
短期入所(生活)	100	105	86	85	99	136	141	161
通所リハビリテーション	100	111	121	133	159	163	177	202
通所介護	100	102	108	109	120	124	139	147
居宅療養管理指導	100	113	134	151	191	211	230	249
訪問リハビリテーション	100	132	118	99	224	320	328	413
訪問看護	100	113	139	145	168	177	210	221
訪問入浴介護	100	105	114	90	75	111	130	128
訪問介護	100	113	113	111	142	145	155	187

(3) 1人当たりの給付費

各サービス種類別に1人当たりの月平均給付費の推移をみると、ここ数年「特定施設生活介護」「短期入所療養介護」が上がっています。

図表 サービス別1人当たりの給付費の推移(月平均)

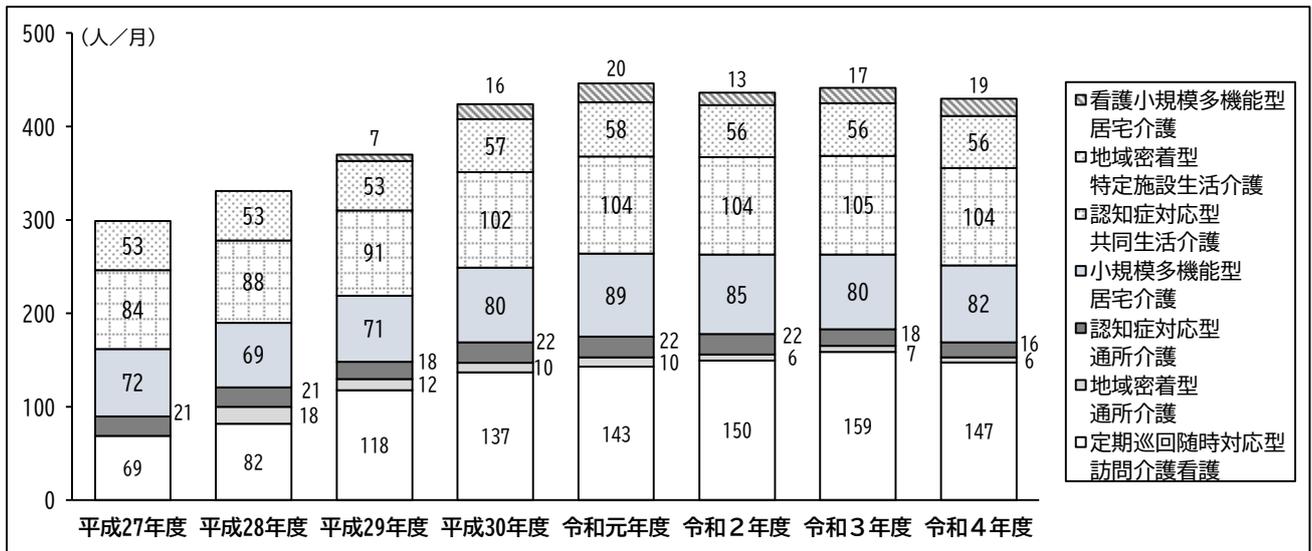


3 地域密着型サービス

(1) 受給者数

令和4年度の地域密着型サービスの種類別受給者数(月平均)をみると、「定期巡回随時対応型訪問介護看護」が147人で最も多く、次いで「認知症対応型共同生活介護」(104人)、「小規模多機能型居宅介護」(82人)、「地域密着型特定施設入居者生活介護」(56人)の順となっています。

図表 サービス別受給者数の推移(月平均)



※夜間対応型訪問介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は未掲載。(以下同じ)

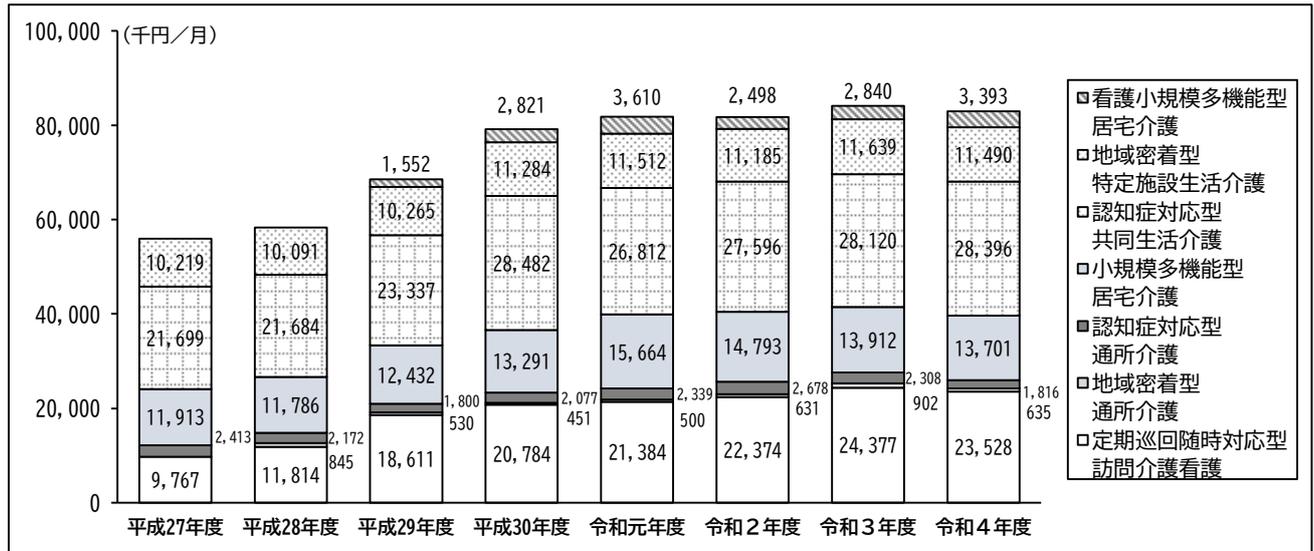
	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
看護小規模多機能型居宅介護			7	16	20	13	17	19
地域密着型特定施設生活介護	53	53	53	57	58	56	56	56
認知症対応型共同生活介護	84	88	91	102	104	104	105	104
小規模多機能型居宅介護	72	69	71	80	89	85	80	82
認知症対応型通所介護	21	21	18	22	22	22	18	16
地域密着型通所介護		18	12	10	10	6	7	6
定期巡回随時対応型訪問介護看護	69	82	118	137	143	150	159	147

(2) 給付費

地域密着型サービスの種類別給付費(月平均)をみると、令和4年度では「認知症対応型共同生活介護」が28,396千円で最も多く、次いで「定期巡回随時対応型訪問介護看護」(23,528千円)、「小規模多機能型居宅介護」(13,701千円)の順になっています。

地域密着型通所介護や認知症対応型通所介護以外はほぼ増加傾向にあり、特に「定期巡回随時対応型訪問介護看護」「認知症対応型共同生活介護」の伸びが顕著になっています。

図表 サービス別給付費の推移(月平均)



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
看護小規模多機能型居宅介護	-	-	1,552	2,821	3,610	2,498	2,840	3,393
地域密着型特定施設生活介護	10,219	10,091	10,265	11,284	11,512	11,185	11,639	11,490
認知症対応型共同生活介護	21,699	21,684	23,337	28,482	26,812	27,596	28,120	28,396
小規模多機能型居宅介護	11,913	11,786	12,432	13,291	15,664	14,793	13,912	13,701
認知症対応型通所介護	2,413	2,172	1,800	2,077	2,339	2,678	2,308	1,816
地域密着型通所介護	-	845	530	451	500	631	902	635
定期巡回随時対応型訪問介護看護	9,767	11,814	18,611	20,784	21,384	22,374	24,377	23,528

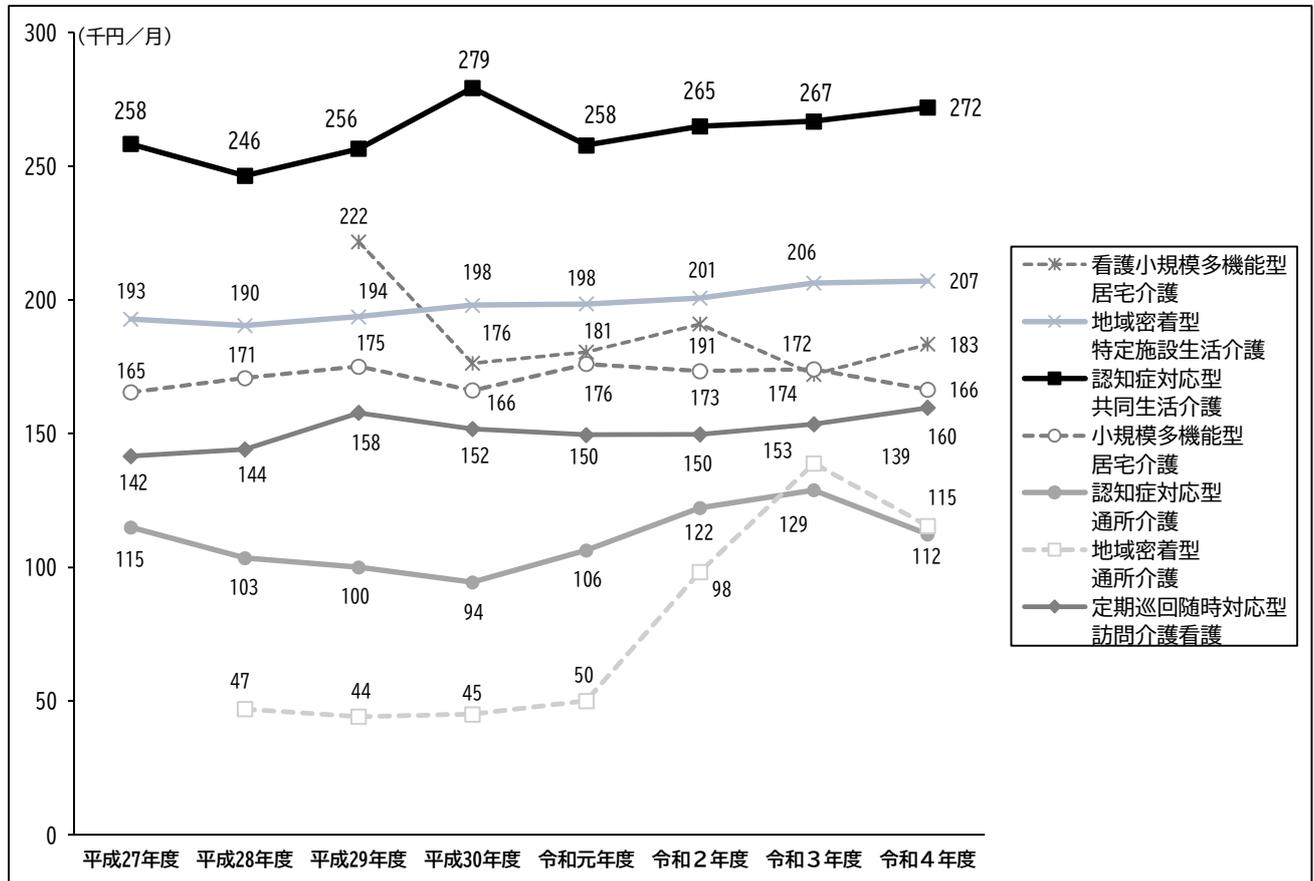
(参考) 平成27年を100とした場合(地域密着型通所介護は平成28年を100とした場合)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
看護小規模多機能型居宅介護	100	-	-	-	-	-	-	-
地域密着型特定施設生活介護	100	99	100	110	113	109	114	112
認知症対応型共同生活介護	100	100	108	131	124	127	130	131
小規模多機能型居宅介護	100	99	104	112	131	124	117	115
認知症対応型通所介護	100	90	75	86	97	111	96	75
地域密着型通所介護	-	100	63	53	59	75	107	75
定期巡回随時対応型訪問介護看護	100	121	191	213	219	229	250	241

(3) 1人当たりの給付費

各サービス種類別に1人当たりの月平均給付費の推移をみると、ここ最近、「認知症対応型共同生活介護」「地域密着型特定施設生活介護」「定期巡回随時対応型訪問介護看護」の単価が徐々に上昇しています。

図表 サービス別1人当たりの給付費の推移(月平均)



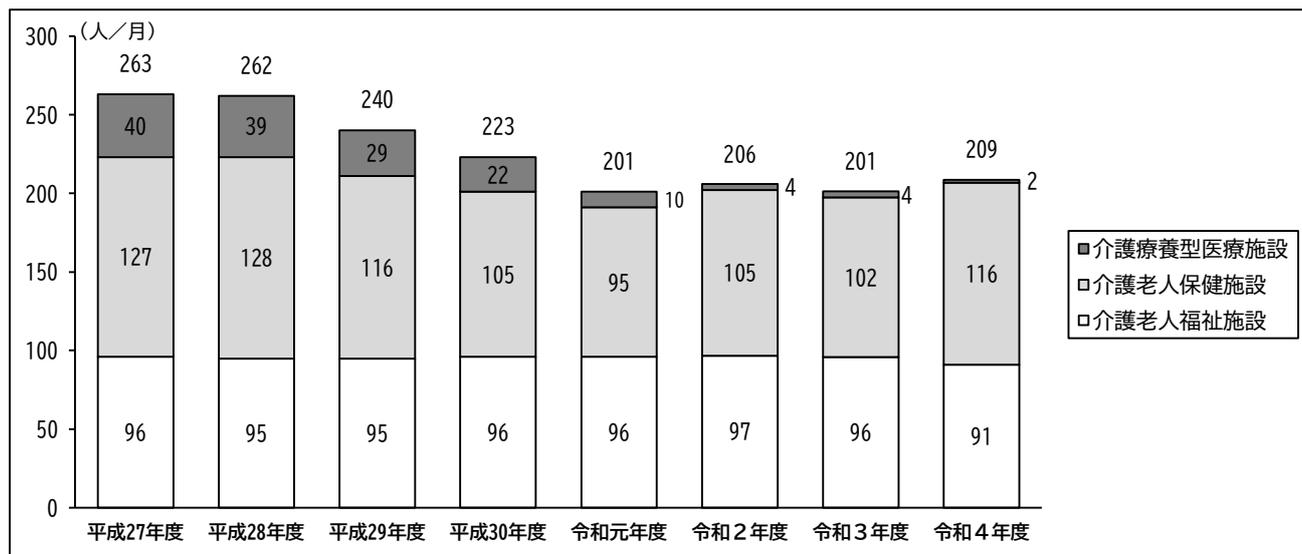
4 施設サービス

(1) 受給者数

施設サービスの種類別受給者数をみると、令和4年度で「介護老人福祉施設」、「介護老人保健施設」がそれぞれ91人、116人となっています。

令和元年度以降、介護保険3施設の受給者数は200人前後で推移しており、「介護老人保健施設」の利用者数の増減により、全体数に変動がでています。

図表 サービス別受給者数の推移(月平均)



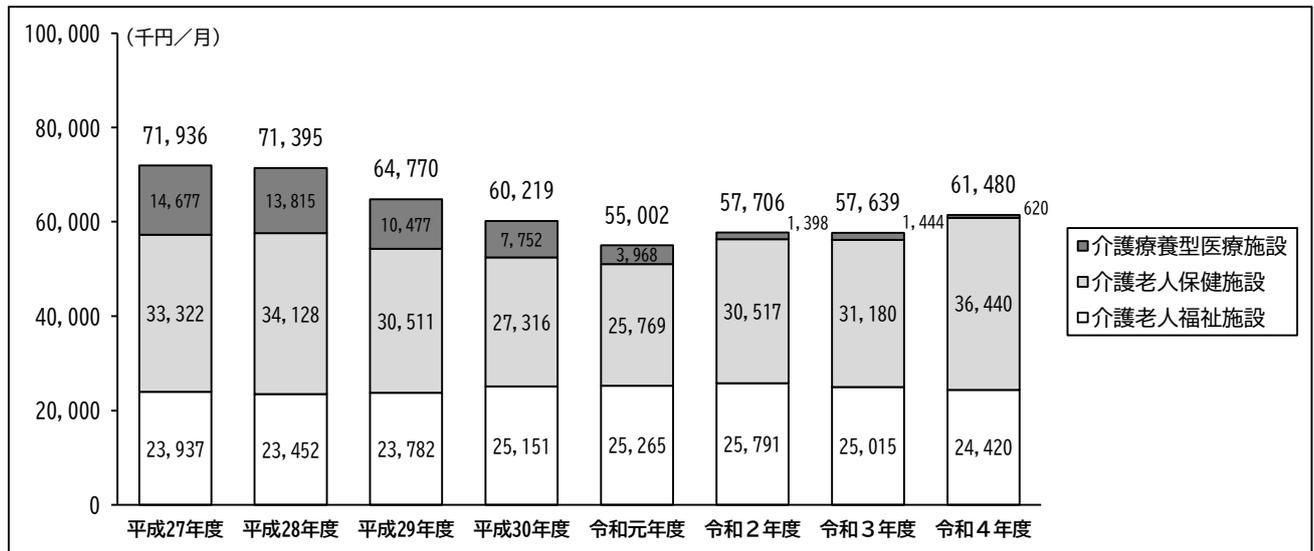
※介護医療院は未掲載。(以下同じ)

(2) 給付費

施設サービスの種類別給付費(月平均)をみると、「介護老人保健施設」が令和元年度以降、増加傾向にあります。

平成27年の給付費を100とした場合、介護老人福祉施設、介護老人保健施設とも、令和4年度に100を上回っています。

図表 サービス別給付費の推移(月平均)



	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総額	71,936	71,395	64,770	60,219	55,002	57,706	57,639	61,480
介護療養型医療施設	14,677	13,815	10,477	7,752	3,968	1,398	1,444	620
介護老人保健施設	33,322	34,128	30,511	27,316	25,769	30,517	31,180	36,440
介護老人福祉施設	23,937	23,452	23,782	25,151	25,265	25,791	25,015	24,420

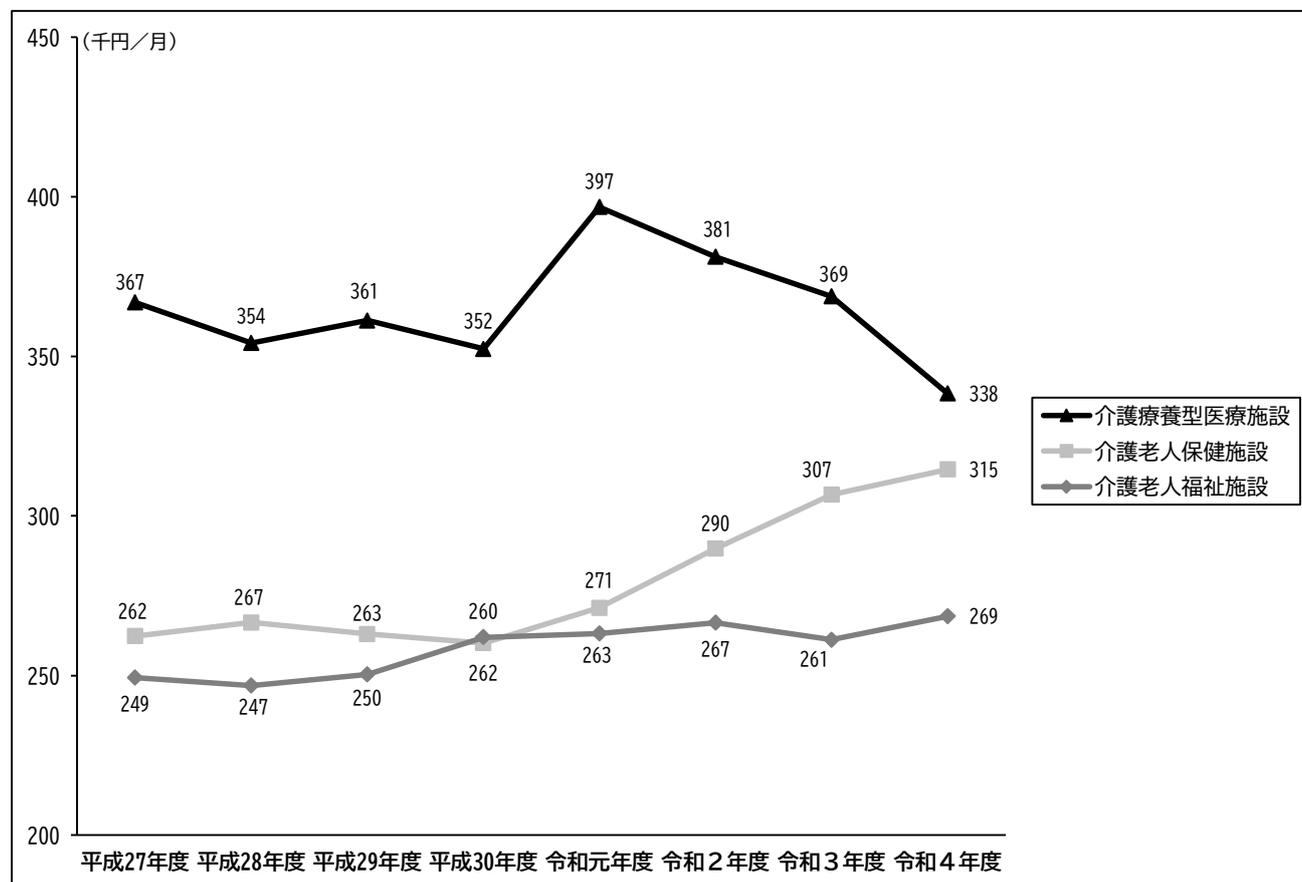
(参考) 平成27年を100とした場合

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	100	99	90	84	76	80	80	85
介護療養型医療施設	100	94	71	53	27	10	10	4
介護老人保健施設	100	102	92	82	77	92	94	109
介護老人福祉施設	100	98	99	105	106	108	105	102

(3) 1人当たりの給付費

各サービス種類別に1人当たりの月平均給付費の推移をみると、平成30年度以降、「介護老人保健施設」の一人当たりの給付費が増加傾向にあります。

図表 サービス別1人当たりの給付費の推移(月平均)



5 計画との比較

(1) 居宅サービス

訪問サービスでは、「訪問看護」の実績が計画比を上回りました。

通所サービスでは、「通所介護」の実績が計画値を上回りました。

その他のサービスでは、「福祉用具貸与」「特定施設入居者生活介護」「居宅介護(介護予防)支援」の実績が計画比を上回りました。

①訪問サービス

(人/月)

		訪問介護			訪問入浴介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付				0	0	
	介護給付	253	276		31	32	
	計	253	276		31	32	
計画	予防給付				0	0	0
	介護給付	266	282	297	31	35	37
	計	266	282	297	31	35	37
計画比	計	95.1%	98.0%		98.9%	91.7%	

		訪問看護			訪問リハビリテーション		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	15	13		0	2	
	介護給付	182	202		25	32	
	計	198	215		26	33	
計画	予防給付	16	17	18	0	0	0
	介護給付	167	177	187	30	34	35
	計	183	194	205	30	34	35
計画比	計	108.1%	110.9%		85.0%	97.5%	

		居宅療養管理指導		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	29	29	
	介護給付	629	685	
	計	658	714	
計画	予防給付	30	31	33
	介護給付	632	673	712
	計	662	704	745
計画比	計	99.4%	101.3%	

資料:和光市「介護保険事業状況報告」(以下同じ)

注:令和4年度については、介護保険事業状況報告月報の累計値

②通所サービス

(人/月)

		通所介護			通所リハビリテーション		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付				13	16	
	介護給付	409	436		101	108	
	計	409	436		114	124	
計画	予防給付				9	10	10
	介護給付	401	424	446	111	117	123
	計	401	424	446	120	127	133
計画比	計	102.0%	102.8%		94.9%	97.4%	

③短期入所サービス

(人/月)

		短期入所生活介護			短期入所療養介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	0	1		0	0	
	介護給付	63	68		5	4	
	計	63	69		5	4	
計画	予防給付	0	0	0	0	0	0
	介護給付	63	68	72	9	9	9
	計	63	68	72	9	9	9
計画比	計	99.9%	101.3%		50.9%	42.6%	

④その他

(人/月)

		福祉用具貸与			特定福祉用具購入		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	45	51		4	3	
	介護給付	605	641		10	10	
	計	650	692		14	13	
計画	予防給付	38	40	43	5	5	5
	介護給付	585	622	656	16	17	17
	計	623	662	699	21	22	22
計画比	計	104.3%	104.5%		65.1%	59.1%	

		住宅改修			特定施設入居者生活介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	2	3		17	16	
	介護給付	7	6		129	155	
	計	9	9		147	171	
計画	予防給付	6	6	6	20	21	21
	介護給付	7	7	8	125	131	138
	計	13	13	14	145	152	159
計画比	計	70.5%	69.2%		101.0%	112.4%	

		居宅介護（予防介護）支援		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	58	65	
	介護給付	863	890	
	計	920	956	
計画	予防給付	46	48	51
	介護給付	854	905	955
	計	900	953	1,006
計画比	計	102.3%	100.3%	

(2) 地域密着型サービス

地域密着型サービスの令和元年度の利用状況を見ると、「看護小規模多機能型居宅介護」の実績が計画比を上回りました。

(人/月)

		定期巡回・随時対応型訪問介護看護			地域密着型通所介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付						
	介護給付	159	147		7	6	
	計	159	147		7	6	
計画	予防給付						
	介護給付	162	171	181	7	7	7
	計	162	171	181	7	7	7
計画比	計	98.0%	86.2%		92.9%	78.6%	

		認知症対応型通所介護			小規模多機能型居宅介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	0	0		13	17	
	介護給付	18	16		67	65	
	計	18	16		80	82	
計画	予防給付	0	0	0	14	14	15
	介護給付	24	25	27	81	86	90
	計	24	25	27	95	100	105
計画比	計	74.7%	64.7%		84.1%	82.3%	

		認知症対応型共同生活介護			地域密着型特定施設入居者生活介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付	0	0				
	介護給付	105	104		56	56	
	計	105	104		56	56	
計画	予防給付	0	0	0			
	介護給付	112	117	125	61	64	66
	計	112	117	125	61	64	66
計画比	計	94.1%	89.2%		92.5%	86.7%	

		看護小規模多機能型居宅介護		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付			
	介護給付	17	19	
	計	17	19	
計画	予防給付			
	介護給付	14	15	16
	計	14	15	16
計画比	計	117.9%	123.3%	

※夜間対応型訪問介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護は計画値がないため、未掲載。

(3) 施設サービス

施設サービスの令和元年度の利用状況をみると、令和3年度に「介護療養型医療施設」の実績が計画比を上回り、令和4年度に「介護老人保健施設」の実績が計画比を上回りました。

(人/月)

		介護老人福祉施設			介護老人保健施設		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付						
	介護給付	96	91		102	116	
	計	96	91		102	116	
計画	予防給付						
	介護給付	98	98	98	111	111	112
	計	98	98	98	111	111	112
計画比	計	97.7%	92.8%		91.6%	104.4%	

		介護療養型医療施設			介護医療院		
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	予防給付						
	介護給付	4	2		2	2	
	計	4	2		2	2	
計画	予防給付						
	介護給付	3	3	2	4	5	5
	計	3	3	2	4	5	5
計画比	計	130.6%	61.1%		41.7%	41.7%	